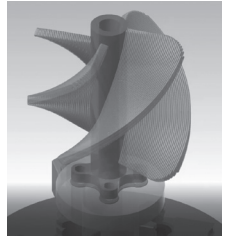


# 高速・高精度 積層加工を実現

## 積層専用CAMに新機能

ジェービーエムエンジニアリング



件。パラメータをリアルタイムで自動制御し、難しい加工条件を手軽にコントロールできる。

新機能「リアルタイムプロセスコントロール」は加工中の温度信号をリアルタイムにモニタリング、温度情報をフィードバックし、特定の加工条件を自動制御できる。レーザー積層処理の加工条件は複雑で、条件の最適化には従来、専門知識や経験

験を必要としていたが、同機能を活用することで条件パラメータを自動制御し、難しい積層造形を手軽にできる。

新機能は小型・精密部品へのレーザーラッピング加工を実現する村谷機械製作所の「ALPIONIM」に標準搭載。

同社は大阪大学接合科学研究所、石川県工業試験場と共同研究し、粉末材料を原料とし、レーザー光で加熱溶接して被膜を形成するレーザーラッピング（肉盛溶接）技術を確立。新機能を標準搭載したことで、高速・高精度積層加工が可能。

「ADDITIVE MASTER LUNA」は積層専用エンジンを搭載したAMCAM。ワイヤーとパウダー式の両

方に対応。薄壁処理など積層に特化した機能や、自動生成されたパスを個々に細かな調整可能といった強力なパス編集機能と、二次加工に必要な切削パスを生成すること  
ができる。新機能を加えた「ALPIONIM」は11月8日から開催のJIMTOF2022に展示し、実演加工を行う（小間番号：AM108 / AM111）。